

2023年9月 高岡ケーブルネットワーク番組審議会

1. 開催日時 2023年9月19日(火) 午前10時～11時30分
2. 場所 高岡ケーブルネットワーク2階会議室
3. 出席委員(敬称略)
 - 清都 勢憲(戸出地区未来創造異脳種会議「戸出によっといで」事務局長)
 - 後藤 亜季(高岡法科大学 講師)
 - 芹山 奈緒樹(高岡市未来政策部 広報発信課 課長)
 - 曾田 朝子(伏木地区ボランティアかたかごグループ 顧問)
 - 氷見 哲正(高岡市芸術文化団体協議会 会長)
 - 村上委千子(高岡市商工会 女性部 部長)

高岡ケーブルネットワーク出席者

山口 伸一 代表取締役社長
藤森 康志 常務取締役
田中 勇人 執行役員 制作部 部長
岸 哲也 制作部 部長(事務局)
毎田 葵 制作部

議事

1. 2023年4月～9月までの番組制作について

【事前視聴番組】

- ・おまつりニッポン「伏木曳山祭けんか山」
- ・N I N J Aのとりこ～明日を生き抜くヒント～
- ・高岡アイ「設計図は頭の中に『僕らしく』安吉将吾さん作品展」
- ・源多良太鼓(げんたらたいこ)～和の「心」を未来へ～
- ・高岡アイ「武将隊に学ぶ! 今日からできる防災授業」
- ・富山かがやき物語「生産者の思い 一皿に込めて」

2. 今後の番組制作について

- ・万葉集全20巻朗唱の会 生中継
- ・今年度閉校する小学校5校の映像記録
- ・金屋町御印祭、ふいご祭りの映像記録
- ・高岡市中学校文化祭の収録
- ・北陸新幹線福井敦賀延伸の企画検討

委員からの主な意見

1. おまつりニッポン「伏木曳山祭けんか山」

- ・伏木を全国にPRすることになったのはいいが、もっと丁寧に地図を付けて伏木の位置が分かるようにしてもらいたかった。

- ・園児のかっちゃんも良かったが、秘伝の組み立て作業の様子などを見て、大変な準備があつて祭り当日を迎えていることがよく分かった。

2. N I N J A のとりこ～明日を生き抜くヒント～

- ・子どもの感性を大人が感じられるいい番組だったが、キャンプ話題を紹介するときに子どももその場にいたほうが良かった。
- ・子どもの声が聴き取りにくかった。キャンプ話題の紹介は、セットがホワイトボードだけで寂しかった。
- ・小学生は発達段階によって差が大きいので、出演する子どもは低学年と高学年を区別するなど定めたほうがいい。
- ・子どもを相手に物事を進めていく技術（ファシリテーション）は難しいものだが、番組制作者もまたスキルを高めて番組を続けて行ってほしい。
- ・キャンプは、座学でなくて、やはり体験するものだと思う。ホワイトボードに「根性」とあつたが、他の表現にできなかったのか。
- ・八光さんが話している内容とテロップ表記が、細かいところで違っていて気になった。

3. 高岡アイ「設計図は頭の中に『僕らしく』安吉将吾さん作品展」

- ・支援学校を卒業して社会人になったばかりというが、それならば障害の内容や社会人としての生活に触れないのはなぜ、とってしまった。
- ・作品の展示会場を丁寧に分かりやすく紹介したほうが良かった。

4. 高岡アイ「武将隊に学ぶ！ 今日からできる防災授業」

- ・もっと武将キャラを作り込んでバラエティ要素を強くすると、より楽しい番組になるのではないかと。YouTube でも人気になると思う。

5. その他

- ・防災の知識を細やかに知らせる番組を作ってもらいたい。
- ・季節に応じてどんな避難グッズを準備しておくべきかなど、細かい防災情報を呼び掛けるような番組を作って欲しい。
- ・北陸新幹線の3月福井敦賀延伸をきっかけに、福井県の魅力をもっと知ることができる番組を放送してほしい。
- ・ボランティアが減っている昨今、地域を盛り上げようと活動している共創まちづくりの取り組みを紹介してほしい。
- ・7月の大雨を機に、災害時はケーブルテレビならでのきめ細かな情報を伝えてほしい。
- ・お店の紹介では、場所が分かるように地図表示をするなど工夫してほしい。

(了)